

警告灯・表示灯

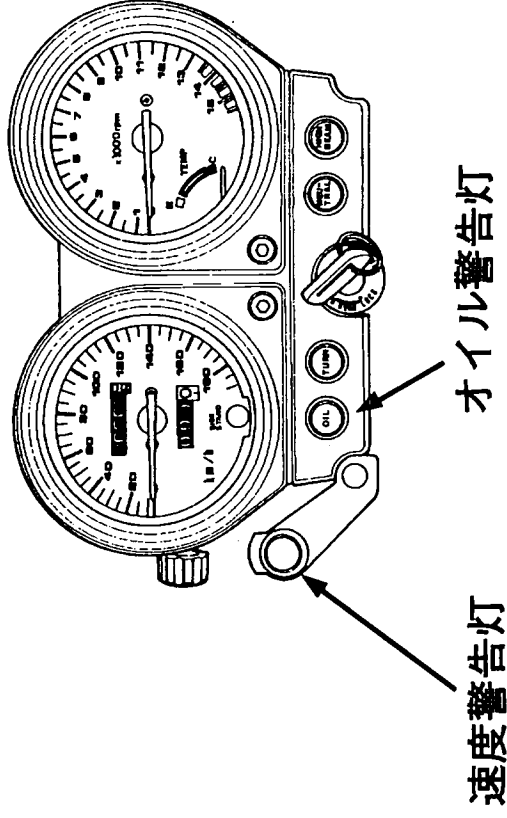
速度警告灯 〈装備車のみ〉

速度計(スピードメータ)の指針が85 km/h 付近になると、点灯します。

オイル警告灯

オイル警告灯は、メインスイッチを“ON”にするとき、エンジンを始動すると同時に消えるのが正常です。

走行中にオイル警告灯がつくのは、潤滑系統の異常です。エンジンを止めオイル量をチェックしてください。ついたままの運転はさけてください。



注意

- 油温が非常に高くなるとアイドリング状態でランプが断続的につくときがありますが問題はありませぬ。しかし、長時間(30分以上)のアイドリング運転は避けてください。